

報道関係者各位

2018年2月26日

## 第6回 大東建託 賃貸住宅コンペ 公開審査会・表彰式を3月3日(土)に東京国際フォーラムで開催

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)は、2018年3月3日(土)に今年で6回目となる「大東建託 賃貸住宅コンペ」(以下、本コンペ)の公開審査会と表彰式を東京国際フォーラムで開催します。今年テーマを「既存価値を上げる賃貸住宅―豊島区編―」、サブテーマを「敷地の広さ500㎡に10～15戸の賃貸、新たな価値とは」としました。また、募集部門を従来の一般部門の他に指名大学部門を追加し、当日は指名大学6校の学生の公開審査と、一般部門の表彰式を行います。

### ■表彰式の概要

開催日 : 2018年3月3日(土)12時30分～17時

#### <プログラム>

- 11時30分 開場
- 12時30分 指名大学部門 公開審査開始  
指名大学6校によるプレゼンテーション
- 15時15分 公開審査
- 16時15分 表彰式  
一般部門最優秀賞・優秀賞プレゼンテーション



昨年の表彰式 集合写真

場所 : 東京国際フォーラム ホールD7(受付:6階ロビー)  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1

公式HP : <http://www.japan-architect.co.jp/kentaku/>

後援 : 株式会社 新建築社

入場料 : 無料 ※観覧される方を募集しています。下記より事前登録をお願いします(先着順)。

<http://www.japan-architect.co.jp/kentaku/koukaishinsa.html>

### ■審査委員

- 千葉 学 (千葉学建築計画事務所/東京大学大学院教授/審査委員長)
- 赤松 佳珠子 (C+Aパートナー/法政大学教授)
- 横川 正紀 (WELCOME Group代表)
- 馬場 正尊 (Open A代表/東北芸術工科大学教授/ゲスト審査委員)
- 小林 克満 (大東建託株式会社 常務取締役) ※敬称略

### ■指名大学部門による公開審査を実施

本コンペでは、2017年度より新たな「賃貸住宅」について、「賃貸」のスキームを含めた作品を提案いただくにあたり、大学の研究室に所属している学生を対象とした「指名大学部門」を設けました。今年度は、首都圏の大学で、建築や社会・都市・地域との関わりなどを研究している6つの研究室の公開審査を3月3日に行います。

※2017年度指名大学研究室: 神奈川大学(曾我部昌史研究室)、芝浦工業大学(原田真宏研究室)、  
東京工業大学(安田幸一研究室)、日本女子大学(篠原聡子研究室)、  
日本大学(古澤大輔研究室)、早稲田大学(古谷誠章研究室)

計:6研究室(50音順)

## ■一般部門の入賞者が決定

今年度の一般部門への応募登録数は503件(昨年:717件)、応募数は242点(昨年:321点)で、その中から11点の作品を入賞作品として選び、当日は表彰式に加え、最優秀賞(1組)、優秀賞(2組)に選ばれた方のプレゼンテーションも行われます。

### ■最優秀賞(1点/賞金200万円)

菅野正太郎(miCo.)  
鈴木翔之亮(横浜国立大学大学院)

### ■優秀賞(2点/賞金各50万円)

竹内翔平 片岡裕貴 小倉畑昂祐(名古屋大学大学院)

落合俊行(佐藤光彦建築設計事務所)  
熊坂友輝(シマダアセットパートナーズ)

### ■佳作(4点/賞金各10万円)

前芝優也(東京都市大学大学院)

林大地(五洋建設)

鈴木岳彦(鈴木岳彦建築設計事務所)

澤伸彦 井上岳(フリーランス)

### ■学生特別賞(4点/賞金各5万円)

田中良(日本大学大学院)

西雅仁 野中俊彦 金沢萌(日本大学)

志甫景(東京藝術大学大学院)

前田直哉 杉光萌衣 喜納健心(名古屋市立大学)



昨年の公開2次審査の様子

※敬称略

## ■「大東建託 賃貸住宅コンペ」は次のステップへ

本コンペは2012年より開催され、これまで様々な賃貸住宅のカチを応募者のみなさまからご提案いただきました。開催6回目の今年は、次のステップとして「集合住宅」という空間の形だけではなく、「賃貸住宅」のビジネススキームにも焦点をあて、居住するための空間とあわせ、賃貸住宅だからこそ受けられるサービスなどと連携させた「新たな賃貸住宅」の提案をしていただきました。

## ■対象エリアを限定し、社会問題から賃貸住宅のあり方を再提案

本コンペのリニューアル初年である今年は、より具体的な提案をしていただくために、池袋周辺の文化施設や商業エリア、都電荒川線が走るエリアなど、さまざまな地域特性をもつ豊島区全域を建築対象エリアとしました。さらに豊島区は、2014年に日本創成会議によって、東京23区唯一の消滅可能性都市※として挙げられた自治体です。本コンペ参加者の方には、将来、消滅する可能性を指摘された地域の社会問題を発見し、それを解決するような「賃貸住宅」のあり方を考えていただきました。

※ 消滅可能性都市: 2040年までに20~39歳の若年女性の人口が2010年国勢調査比から50%以上減少するといわれた自治体

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 経営企画室 広報CSR課 TEL:03-6718-9174